

請を行い、承認後によりやく医療現場で使えるようになります。モニター1人が仕事をしても、チームの仲間がきちんと業務を遂行しなければ目標を達成できません。目標を共有し、多くの人に支えられ、助け合いながら仕事を進めていく業務の特性は、短距離走ではなく、全員でタスキを渡してゴールを目指す駅伝に似ているように思います。

だからこそ、そうやってできた薬が世の中に出て、病院の先生や薬剤師の方の手によって処方・調剤が行われ、患者さんの手元に届けられたときに、大きな達成感を味わえます。

——どんな人材に来ていただきたいですか。

井上 「ドラッグラグ」や「国際共同治験」という言葉がよく学生から出てくるようになりました。国際化への対応は着実に進み、日常業務でも英語を使う場面が増えていきます。業界が成長し、業務が多様化する中、広い視野で物事を考えられる人材を求めたいと思っています。薬学知識という点で優位に立つ薬学生がそれを獲得できればさらに大きな強みになります。



水田氏

水田 自己研さんして成長する心構えを忘れずに、研修や実務を通して様々なことを吸収していただきたいです。また、緻密さはもちろん、突発的な事態にも臨機応変に対応する能力が求められます。他人から指示を待つだけでなく、自ら進んで行動できる方、また率先して変化に飛び込んでいける方にご入社いただきたいですね。

井上 よく「医薬品の研究開発」という言われ方をしますが、医薬品の創製や合成に関わる「研究」と、医療機

関で被験者に医薬品を投与し、有効性や安全性を評価する「開発」は関連は深いですが、異なる面もあります。開発職として働くのであれば、医薬知識に加え、幅広いコミュニケーションスキルも必要になってきます。

大圃 コミュニケーションスキルについては、今年入ってきた新卒社員も半年前に比べればずいぶん変わってきています。社会人1年目に業界マナーを1から学び、いろんな方との接点の中で、コミュニケーションスキルやチームワーク、協調性を身につけてきています。何事も吸収しようとする気持ちが大事です。

井上 薬学卒でCROに入社した方で見ると、プロジェクトリーダー、サブプロジェクトリーダーに若くしてなっている人材もいます。プロジェクトをミスなく進める細やかさはもちろん重要ですが、周囲とのコミュニケーションを通じて、これまでのやり方に縛られず、チームでよりよい結果を生み出すための新しい手法を提案できる人材に出会いたいと思います。失敗を恐れないチャレンジ精神も期待したいです。

に関わる仕事に従事されるわけですので、クライアントである製薬企業から仕事を受けている立場にはあっても、医薬品を開発していくために守らなければならないルールやプロセスがあれば、きちんと説明できる能力が必要です。

あとは“熱意”。薬を世の中に出して患者さんに届けていくという思いです。倫理観と熱意が根底にあれば、コミュニケーションスキルは入社後に身に付けることが可能で成長できます。



大圃氏

井上 1～2年目は仮に小さな失敗をしても、必ず先輩がフォローしてくれます。薬学・医学領域はミスが大きな命取りになってしまうリスクを心に留めておいて、「報告・連絡・相談」をしっかりとすること、また「明るく」「楽しく」「元氣よく」仕事に向き合ってほしいですね。CROは若い人たちが多く活躍している業界ですので、競争心や責任感は重要ですが、一方で、一緒に働いている仲間と家族のような近い距離感で協力しながら、充実した社会人生活を送っていただきたいです。業界内での会社間競争はありますが、10年後、20年後に、皆さんが業界を牽引して今以上に大きくしていただきたいと思っています。

CRO会員社や職種、仕事内容は、日本CRO協会のホームページで詳細に紹介しているので、企業研究、業界研究の材料として、ぜひ活用してほしい。

3月までに志望企業を固める



井上氏

——採用のスケジュールが変わります。

井上 2016年卒学生の採用情報・説明会解禁が14年12月から15年3月になります。ルール変更によって、就職開始時期が後ろ倒しになり、学生

の皆さんも戸惑いがあるかもしれませんが、やっておくべきことはこれまでと変わらないと思います。むしろ、業界研究にあてられる期間が例年よりも長く取れると前向きに考え、その間に自分に適した職を見極めてほしいですね。

水田 昨年以上に各社の採用選考・説明会が集中してしまうことが見込まれますので、3月までに業界研究を行った上でどういう業界、会社に行きたいのかを考え、志望企業を固めておかないと大事なチャンスを逃してしまうかもしれません。しっかり準備をして、自分なりの軸を持って活動をしてほしいと思います。就職活動中はいろいろな会社を知ることができる、人生の中でも貴重な期間でもあります。

井上 インターネットで情報を集めるのも大事ですが、働いている先輩や

いろいろな場で、人事担当者の声を聞いたりして会社を判断していただきたいです。CROも大きく変わってきているので、自分の足で最新情報を収集する必要があります。

——学生へのメッセージを。

水田 様々な立場の方々と接することが多いので、コミュニケーションを取ることが好きな人には適した業界だと思います。モニター職では病院の先生方に対して、仕事を進める上で必要であれば、自分から意見を出していく必要があります。プロフェッショナルとして自分の意見や正しいことを伝えていかないといけない。“倫理観”を大事にして、自ら成長したいと考えられる人であれば、活躍できると思います。

大圃 私も話をさせていただく際に、絶対に持ってもらいたいものとして、“倫理観”を挙げます。正しいことを正しいと思って追求する姿勢を大事にしていきたい。人の健康や生命

ただ分厚いだけじゃない！
業界初の「**演習型過去問解説書**」。

好評発売中!!

好評発売中の**99回**に続いて
97回・98回もリニューアル。

国試の合否を分けた問題に付いてる
「差がつく」マークを97回・98回にも新たに掲載!

差
がつく



薬剤師国家試験対策予備校 **メディセレスクール**

Medisere SCHOOL



<http://www.medisere.co.jp>



<http://www.facebook.com/medisere>



<http://twitter.com/Medisere>

大阪校 〒530-0014 大阪府大阪市北区鶴野町1-9梅田ゲートタワー12F TEL 06・6371・7711
東京校 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-9-9早稲田13時ホール4F TEL 03・6908・7783

名古屋校 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅2-41-5 CK20名駅ビル2F TEL 052・581・5667
神戸校 〒651-0086 兵庫県神戸市中央区磯上通6-1-9 神戸MKビル3F TEL 078・231・7716